SONY

2-188-243-**05** (1)

アクセサリーキット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠危険 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ACCKIT-D10

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

1年に1度は、ACアダプター／チャージャーの電源プラグ部に異常がないか、故障したまま使用していないか、また、電源プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

●故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACアダプター／チャージャーが破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口にご相談ください。

●万一、異常が起きたら

ACアダプター／チャージャーはコンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。

変な音やにおい、煙が出た場合は ➡ ❶ 電源プラグをコンセントから抜く。❷ ソニーの相談窓口にご相談ください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険　この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

⚠警告　下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃や力を与えない（禁止）

分解や改造をしない（分解禁止）

火災や感電の原因となることがあります。
内部の点検や修理はソニーの相談窓口にご相談ください。

指定以外のバッテリー（電池）、ACアダプター／チャージャーを使わない（禁止）

火災やけがの原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない（禁止）

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体でACアダプター／チャージャーやバッテリーをぬらさない（禁止）

感電の原因となります。

電源プラグ部は根元まで確実に差し込む（指示）

差し込みが不完全ですと、発火、感電の原因となり、やけどやけがをする恐れがあります。

水のある場所に置かない（風呂・シャワー室での使用禁止）

ACアダプター／チャージャーやバッテリーに水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使ったりすると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない（禁止）

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 電源コードは加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
  万一コードが傷んだら、使用を中止し、ソニーの相談窓口へご相談ください。

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

水滴のかかる場所など湿気の多い場所やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない。（禁止）

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手でバッテリー、ACアダプター／チャージャーをさわらない（禁止）

感電の原因となることがあります。

使用しないときは、電源コードをはずす（プラグをコンセントから抜く）

使用しないときは電源コードをコンセントから抜き、バッテリーをはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

安定した場所に置く（指示）

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する（指示）

電源コードや接続コードは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

通電中のACアダプター／チャージャー、充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない（禁止）

ACアダプター／チャージャーやバッテリーの温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

ACアダプター／チャージャーを布団などでおおった状態で使わない（禁止）

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

バッテリーについて

- 火の中に入れない。ショート(短絡)させたり、分解しない。電子レンジやオーブンなどで加熱しない。コインやヘアピン、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管するとー極と＋極の端子に接触し、ショート(短絡)することがあります。（禁止）
- 火のそばや炎天下、高温になった車の中などで放置したり、充電したりしない。（禁止）
- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体で濡れたバッテリーを充電したり、使用しない。（禁止）

- ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの強い衝撃を与えない。（禁止）
- 水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹸水などの液体でバッテリーをぬらさない。（禁止）
- 幼児の手の届かない所に置き、口に入れないよう注意する。万一飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。（禁止）

下記の注意事項を守らないと**けが**をすることがあります。

- ビデオカメラなどに取り付けた後、バッテリー本体を持ってビデオカメラを持ち運ばない。

使用上のご注意

ACアダプター／チャージャー、バッテリーは防じん、防滴、防水仕様ではありません。

充電について

- 必ずソニー製純正バッテリーをお使いください。
- 専用バッテリー以外の充電には使わないでください。
- バッテリーはしっかり取り付けてください。

充電するときの温度

- バッテリーの性能を充分に発揮させるためには、10 ℃～30 ℃での充電をおすすめします。また、周囲の温度が低くなるほど充電しにくくなります。
- ACアダプター／チャージャーは急速充電対応ですが、上記の推奨温度範囲外で充電すると、バッテリー保護のために充電時間が長くなることがあります。一度充電時間が長くなると、周囲の温度が推奨温度範囲になっても急速充電には戻りません。バッテリーを取り付けなおして、再び充電をしてください。

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 異常に高温になる場所
  ダッシュボードの上など直射日光の当たる場所や、熱器具の近くには置かないでください。炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になります。放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のあるところや放射線のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になります。

使用について

- ACアダプター／チャージャーを壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。
- 充電するときは、バッテリーをACアダプター／チャージャーにしっかり取り付けてください。
- バッテリーを斜めに取り付けると端子部分を損傷することがあります。
- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。
  ビデオカメラなどが正しく録画・再生できないことがあります。
- バッテリー保護のため、充電が完了しましたら、ACアダプター／チャージャーからバッテリーを取りはずしてください。
- 衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオやチューナーの近くで使わないでください。
  TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- ACアダプター／チャージャーはコンセントの近くでお使いください。ACアダプター／チャージャーをご使用中、不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。
- ACアダプター／チャージャーや接続コードの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- ACアダプター／チャージャーを海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- 充電中および充電直後のバッテリーまたはACアダプター／チャージャーは、あたたかくなる場合があります。
- 使用後は必ず電源コードをコンセントから抜いておいてください。抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装をいためたりすることがあります。

おためしクリーニングキットのご使用方法

- ソフトクリーニングペーパーに液晶クリーニングリキッドを適量つけてご使用ください。
- 液晶パネルに直接液をつけないようにご注意ください。
- クリーニングリキッドは、レンズ、フィルター、キャビネットなどにもご使用いただけます。

おためしクリーニングキットの使用上のご注意

- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 液晶パネル、レンズ、フィルター、キャビネットのクリーニング以外の用途に使用しないでください。
- 万一クリーニングリキッドを飲み込んだ場合は、ただちに大量の水を飲ませてください。目に入った場合は、こすらずに大量の水で洗い流してください。その後、必ず医師に相談してください。
- 直射日光をさけて保管してください。また、高温になる場所には置かないでください。

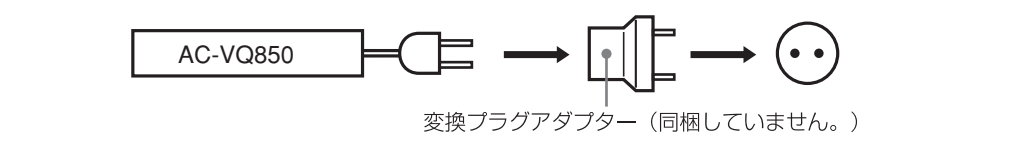
海外へお持ちになる方へ

ACアダプター／チャージャー AC-VQ850は、AC100 V–240 V、50/60 Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよびご家庭の商用電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですので、お出かけ前には旅行代理店などでお確かめください。

変換プラグアダプターがなくても使える主な国／地域

・日本	・プエルトリコ	・パナマ
・アメリカ	・ベネズエラ	・リベリア　など
・カナダ	・ホンジュラス	
・ジャマイカ	・メキシコ	

そのほかの国／地域については、旅行代理店でお確かめください。

変換プラグアダプター（同梱していません。）

本機を海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、もう1度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

ビデオカメラが動作しない

電源プラグがコンセントから外れている。
カーバッテリーコード（DCC-VQ1）（別売）がシガレットライターソケットからはずれている。
➜コンセント、シガレットライターソケットに差し込む。
接続コード（DK-215）を正しく接続していない。
➜正しくつなぐ。
モード切換スイッチが「充電」になっている。
➜「ビデオ／カメラ」にする。

バッテリーの充電が行われない

モード切換スイッチが「ビデオ／カメラ」になっている。
➜「充電」にする。

バッテリーの残量が充分あるのに電源がすぐ切れる、または残量表示時間とずれが生じる

もう一度満充電する。残量が正しく表示されます。

表示切り換えが行われない（「使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。）

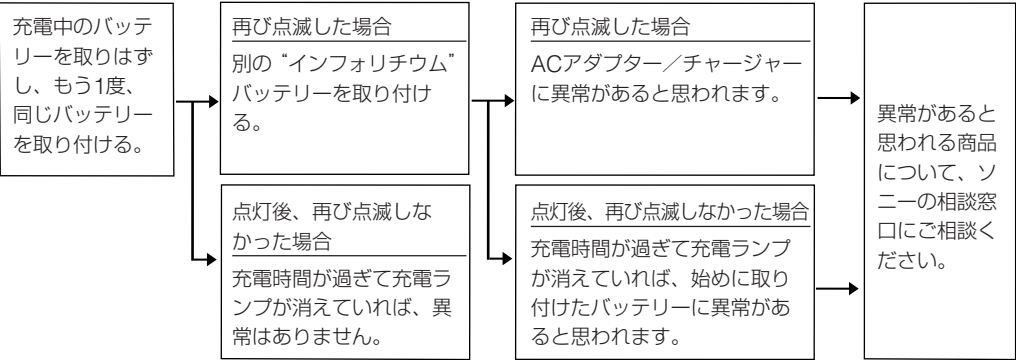
実用充電時間が表示されない。
➜実用充電完了後は実用充電時間の表示はされません。
満充電時間が表示されない。
➜満充電完了後は満充電時間の表示はされません。

充電ランプが点滅し、表示窓に“充電異常”と表示される

直射日光の当たる場所など、温度の高い場所で充電すると、機器保護のため充電を停止します。
➜推奨温度内（10 ℃～30 ℃）に戻し、一度バッテリーを取りはずしてから 再度取り付けてください。

充電ランプが点滅し、表示窓に“充電異常”と表示される

- 長期間使用していないバッテリーを充電している。

→長期間使用していないバッテリーは、ACアダプター／チャージャーとバッテリー間で認識に必要な最低限の残容量が不足している場合があります。この場合、本機からバッテリーを取りはずし、もう一度充電してください。
それでも、“充電異常”が表示される場合、下記の手順にしたがって確認してください。

主な仕様

ACアダプター／チャージャー AC-VQ850

電源	AC100 V–240 V、50/60 Hz DC12/24 V （マイナスアース車専用）
定格入力容量	35 VA（充電 100 V時）、 40 VA（VTR 100 V時） 50 VA（充電 240 V時）、 50 VA（VTR 240 V時）
定格出力	VTR動作時：DC8.4 V、2.0 A 充電時：DC8.4 V、1.4 A
動作温度	0 ℃～40 ℃
保存温度	−20 ℃～+60 ℃
外形寸法 （最大突起部を除く）	約136×48×90 mm （幅／高さ／奥行き）
質量	約280 g

リチャージャブルバッテリーパック NP-F970

使用電池	リチウムイオン蓄電池
最大電圧	DC8.4 V
公称電圧	DC7.2 V
容量	47.5 Wh（6,600 mAh）
使用温度	0 ℃～40 ℃
最大外形寸法 （最大突起部を除く）	約38.4×60.0×70.8 mm （幅／高さ／奥行き）
質量	約300 g

同梱物

リチャージャブルバッテリーパック NP-F970（1個）
ACアダプター／チャージャー AC-VQ850（1個）
電源コード（1本）
接続コード DK-215（1本）
お試しクリーニングキット（1セット）
- ソフトクリーニングペーパー（5枚）
- 液晶クリーニングリキッド（3.6 ml）

［家庭用品品質表示法に基づく表示］

品名	液晶パネル用合成洗剤
用途	液晶パネル、レンズ、キャビネット用
液性	中性
成分	界面活性剤（0.1%）
正味量	3.6 ml
標準使用量	100 cm²に対して約 0.4 ml

使用上の注意
- 幼児の手の届くところに置かないでください。
- 用途以外には使用しないでください。
- 万一飲み込んだ場合はすぐ水を大量に飲ませてください。また、目に入った場合はこすらずに水で洗い流してください。
- 直射日光を避け、高温の所に置かないでください。

印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証書は国内に限られています

付属している保証書は、国内仕様です。外国で万一、故障、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて交換させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

録画内容の補償はできません

万一、ACアダプター／チャージャー等の不具合により記録や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

●型名：ACCKIT-D10
●故障の状態：できるだけ詳しく
●お買い上げ日

よくあるお問い合わせ、解決方法などは、ホームページをご活用ください。　**http://www.sony.co.jp/support**

FAX（共通） 0120-333-389

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.co.jp/

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

AC-VQ850は次のようにお使いになれます

- 付属の接続コードを使い、ソニー製機器（ビデオカメラなど）を動作させる。
- ソニー製リチャージャブルバッテリーパック(Lシリーズ、Mシリーズ)の充電器として使う。

InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとは

“インフォリチウム”に対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能をもった新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。
“インフォリチウム”バッテリーには InfoLITHIUM ロゴの表記がある“インフォリチウム”対応の機器との組み合わせをおすすめします。
“インフォリチウム”対応機器と組み合わせて使用すると、バッテリー残量時間*が「分単位」で表示されます。

* 残量時間は、使用状況や環境により正しく表示されない場合があります。“インフォリチウム”対応でない機器でお使いになった場合は、通常の表示になります。

InfoLITHIUM（“インフォリチウム”）はソニー株式会社の商標です。

ACアダプター／チャージャーの使用可能時間表示についてのご注意（必ずお読みください）

本機は充電器として使用中、以下の条件を満たせば、充電中のバッテリーをお手持ちのビデオカメラで使用した場合の使用可能時間を表示します。
- “インフォリチウム”バッテリーを使用している
- お手持ちのビデオカメラが“インフォリチウム”対応機種である

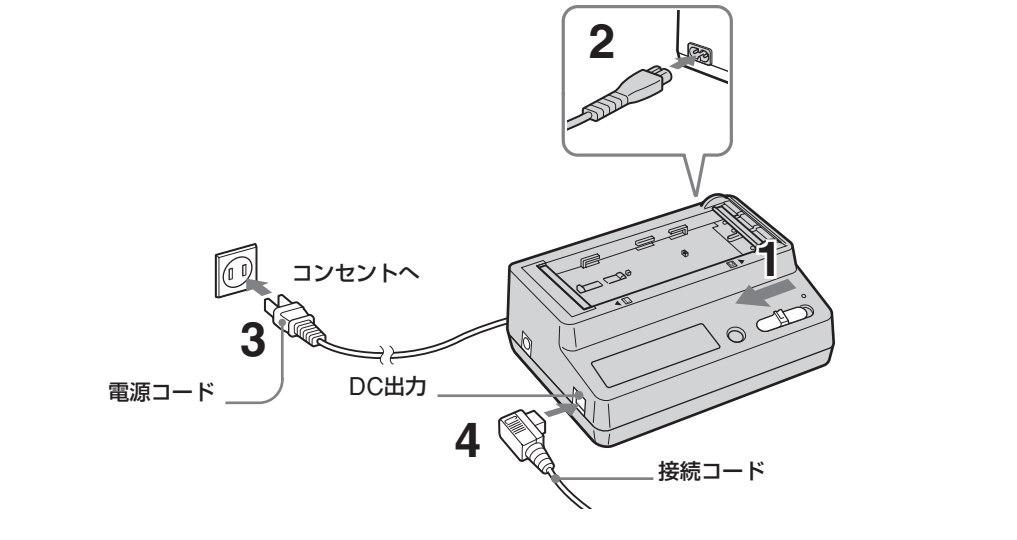
お手持ちのバッテリーに InfoLITHIUM マークが付いているかご確認ください。また、お手持ちのビデオカメラの取扱説明書で“インフォリチウム”対応機種かどうかご確認ください。

複数の“インフォリチウム”対応のビデオカメラをお使いの場合は、最後にバッテリーを取り付けていたビデオカメラでの使用時間を表示します。

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、有限責任中間法人
JBRC ホームページ　http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html を参照してください。

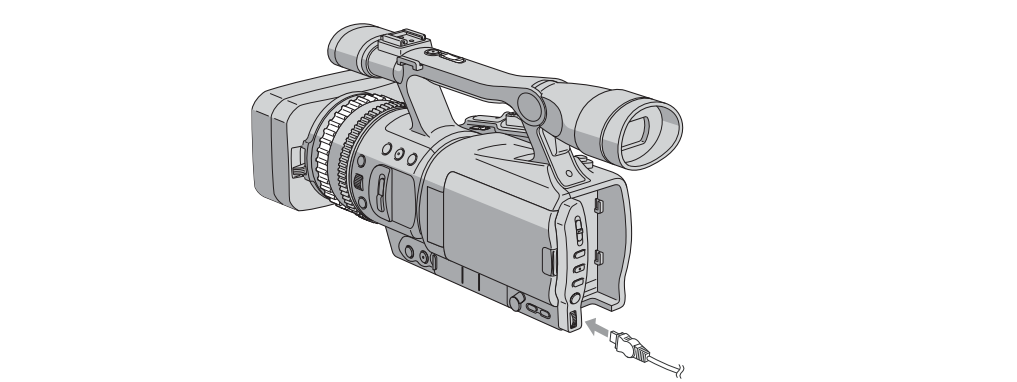
ACアダプターとして使う

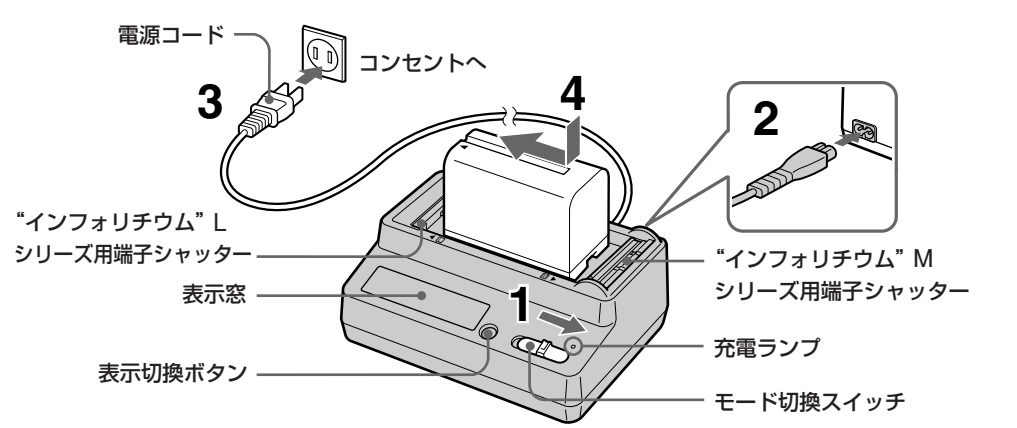
ご使用の機器（ビデオカメラなど）の取扱説明書もあわせてご覧ください。
万一、不具合が生じた場合に備えて、手近なコンセントをお使いください。
ACアダプター／チャージャー（AC-VQ850）を使って屋内のコンセントから電源をとります。

1 モード切換スイッチを「ビデオ／カメラ」にする。

2 電源コードを本体につなぐ。

3 コンセントへつなぐ。
「ピーッ」という音がして、表示窓に表示がでます。

4 接続コードをDC出力へつなぐ。

5 接続コードをビデオカメラへつなぐ。
接続コードの取り付け方向については、ビデオカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

ご注意
- ビデオカメラなどを使用中に、モード切換スイッチを「充電」にすると、ビデオカメラなどへの電源の供給は中断されます。
- 「ビデオ／カメラ」のモードでは、本機にバッテリーを取り付けても充電することはできません。
- ビデオカメラなどの映像が乱れるときは、本機をお使いの機器から離してください。
- イラストは、デジタルHDビデオカメラレコーダーHDR-FX7の接続例です。

バッテリーを充電する

1 モード切換スイッチを「充電」にする。

2 電源コードを本体につなぐ。

3 コンセントにつなぐ。
「ピーッ」という音がして、表示窓に表示がでます。

4 バッテリーを取り付ける。
「バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた」を参照して取り付けてください。充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、充電ランプが点灯します。

5 充電終了後、バッテリーを取りはずす。
充電の終了には、実用充電と満充電があります。

実用充電	充電されるとバッテリーマークが右図の表示になります。	
満充電	実用充電終了後、さらにバッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると、実用充電終了の状態で使用するより、若干長く使えるようになります。	FULL

「バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた」を参照して、取りはずしてください。

主なバッテリーの充電時間

	“インフォリチウム”Lシリーズ							
バッテリー	NP-F330	NP-F550	NP-F570	NP-F730	NP-F750	NP-F770	NP-F960	NP-F970
満充電時間	約100分	約115分	約145分	約160分	約170分	約230分	約245分	約310分
（実用充電時間）*	（約40分）	（約55分）	（約85分）	（約100分）	（約110分）	（約170分）	（約185分）	（約250分）

- ビデオカメラなどで使い切ったバッテリーを25 ℃の室温で充電したときの時間です。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき
バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意
- 充電中にモード切換スイッチを「ビデオ／カメラ」にすると、充電は中断されます。
- 充電ランプが点灯しなかったり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。
- 長時間使用していないバッテリーを充電する場合は、充電時間が長くなることがあります。

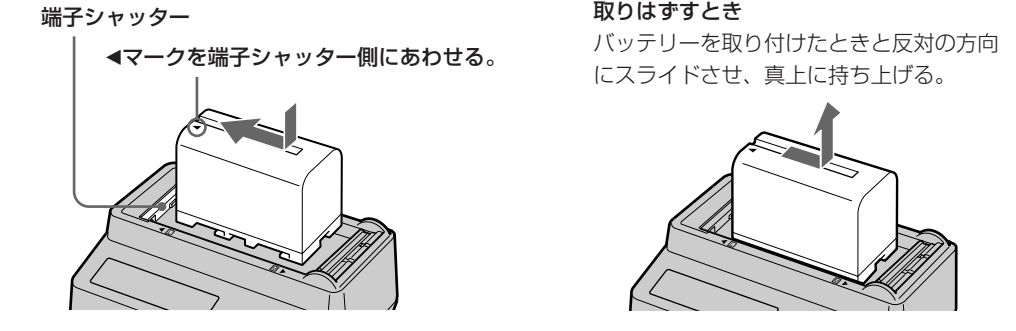
充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅し、表示窓に“充電異常”と表示されます。
詳しくは「故障かな？と思ったら」をお読みください。

バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた

“インフォリチウム”バッテリー（Lシリーズ）（NP-F570/F770/F970など）
（イラストはNP-F970です。）

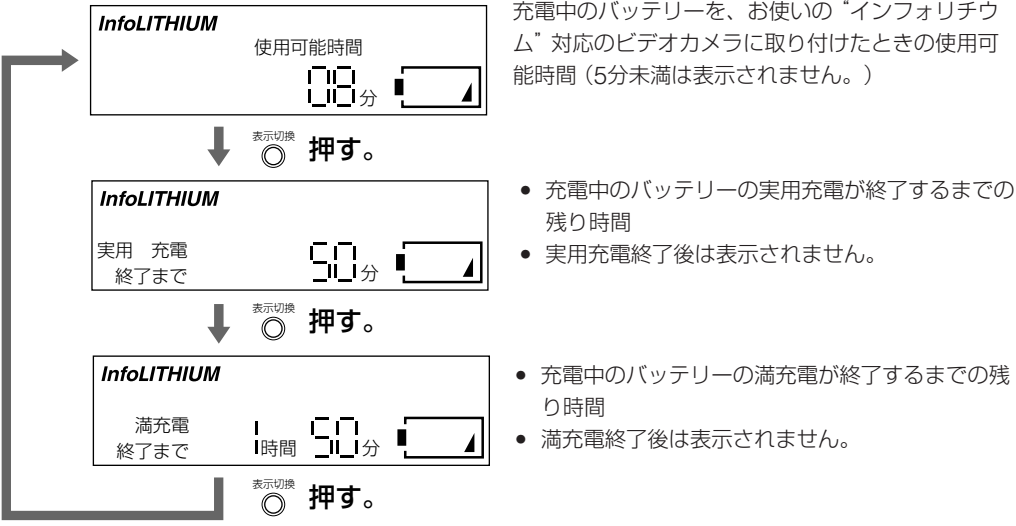
❶ **本機の上にバッテリーを置く。**
❷ **矢印の方向にバッテリーを奥までスライドさせる。**
端子シャッターが完全に隠れるまで押してください。

端子シャッター
◀マークを端子シャッター側にあわせる。

取りはずすとき
バッテリーを取り付けたときと反対の方向にスライドさせ、真上に持ち上げる。

ご注意
- “インフォリチウム”Lシリーズの端子シャッターは、本機の左端にあります。バッテリーを取り付ける際には、バッテリーの◀マークの方向を確かめてください。
- 端子シャッターには衝撃を与えないでください。バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。
- バッテリーを取り付けた状態で、バッテリーをつかんで本機を持ち上げないでください。
- バッテリーを取り付けるときや、取りはずすときに指をはさまないようご注意ください。

充電の状況を確認する

充電の状況は表示窓で確認することができます。充電を開始してから約1分すると、表示窓に「使用可能時間」が表示されます。
使用可能時間はビデオカメラのビューファインダーを使って撮影した場合の使用可能時間の目安です。液晶画面を使うと、使用可能時間は短くなります。
ご使用のビデオカメラによっては、「使用可能時間」が表示されないことがあります。詳しくは、「使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。

表示切換ボタンを押すごとに表示が切り替わります。
ボタンを押すたびに表示は次のように変わります。

充電中のバッテリーを、お使いの“インフォリチウム”対応のビデオカメラに取り付けたときの使用可能時間（5分未満は表示されません。）

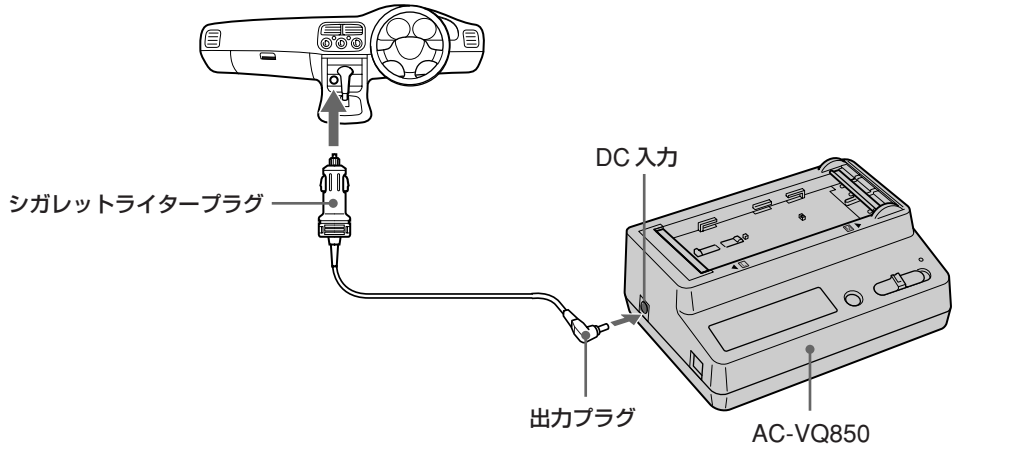
- 充電中のバッテリーの実用充電が終了するまでの残り時間
- 実用充電終了後は表示されません。

- 充電中のバッテリーの満充電が終了するまでの残り時間
- 満充電終了後は表示されません。

ご注意
- 新品のバッテリーで使用可能時間を表示するには、お使いのビデオカメラにバッテリーを取り付け、20秒程度ご使用ください。その後、本機に取り付け、充電を開始すると使用可能時間が表示されます。
- 表示時間は室温が10 ℃～30 ℃で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。
- 以下のときは表示時間が「－－ －－」になることがありますが、故障ではありません。
  ー 使用可能時間が5分以下のとき
  ー 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき（そのまま充電を続けてください。）
- 実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。この間にACアダプター／チャージャーからバッテリーを取りはずすと、次回充電するときの表示時間が実際とずれることがあります。
- 長期間使用していないバッテリーを充電する場合は、使用可能時間、充電終了時間の表示にずれの生じることがありますが、故障ではありません。この場合は一度満充電まで充電してください。正しい時間を表示できます。
- 満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電まで1時間」の表示が出ることがありますが、故障ではありません。
- 表示切換ボタンを押してから時間を表示するまでしばらく時間がかかることがあります。
- 残量時間は使用状況や環境により正しく表示されない場合があります。残量時間表示が充分なのに電源がすぐ切れるなど正しく表示されない場合は再度満充電してください。残量が正しく表示されます。
  詳しくは、「ACアダプター／チャージャーの使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。
- 表示時間は25℃の室温で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。また、バッテリーの状態によっては、時間が表示されない場合がありますが、故障ではありません。
- 以下の場合は時間の表示にずれが生じることがありますが、故障ではありません。
  － 実用充電終了から満充電終了までの間に、ACアダプター／チャージャーからバッテリーを取りはずした場合。（実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。）
  － 長時間使用していないバッテリーを充電する場合。（一度、満充電まで充電してください。）

▶カーバッテリーコード（DCC-VQ1）（別売）を使う

DCC-VQ1（別売）（マイナスアース車専用）は次のようにお使いになれます

- この製品はソニー製リチウムイオンタイプのバッテリー“インフォリチウム”（MシリーズまたはLシリーズ）のACアダプター／チャージャー（AC-VQ850）を自動車の中でご使用になるとき、自動車のシガレットライターソケットから電源をとるためにお使いいただくカーバッテリーコードです。
- 自動車にはマイナスアース車とプラスアース車とがあります。本機はマイナスアース車専用です。
- 下図のように、カーバッテリーコード(DCC-VQ1)(別売)をACアダプター／チャージャー(AC-VQ850)のDC入力と自動車のシガレットライターソケットに接続します。きちんと接続してください。

バッテリーの上手な使いかた

充電について

使う前に充電してください。
充電後は使わずに保存しておいても、自然に放電しますので、使う前に充電することをおすすめします。

使用可能時間について

撮影予定時間の2～3倍分のバッテリーを用意すると安心です。
次のようなときにもバッテリーは消耗するため、余裕を持って用意しておくと安心です。
- カセットを入れたり、取り出したりするとき
- スタンバイ状態にしているとき
- ビューファインダーから被写体を見て、構図やアングルを考えているとき
- 電源スイッチを「ビデオ」にしているとき

スタンバイスイッチをこまめに「ロック」にすると（スタンバイスイッチがない場合は電源スイッチを「切」にすると）バッテリーは長持ちします。
これによって画像が乱れることはありません。きれいなつなぎ撮りができます。

寒冷地では、バッテリーの使用時間が短くなります。
温度が低い（10 ℃以下）と、バッテリーの性能が低下するためです。より長い時間お使いになるために、次のことをおすすめします。
- バッテリーをポケットなどに入れて暖かくしておき、撮影の直前にビデオカメラに取り付ける。カイロをお使いの場合は、直接バッテリーに触れないように、ご注意ください。
- 充電は、室温（10 ℃～30 ℃）で、ACアダプター／チャージャーに取り付けて行う。

交換時期について

バッテリー残量がわずかになるとファインダー内や液晶画面にマークが出て、遅い点滅から速い点滅に変わります。
このときが上手な交換時期です。電源スイッチを「切」にしてから交換してください。

保管方法について
- バッテリーを長期間使用しない場合でも、機能を維持するために、1年に1回程度満充電にして、使い切ってから保管してください。
- バッテリーは湿度の低い、涼しい場所で保管してください。

お手入れについて
端子部はいつもきれいにしておいてください。
端子部に異物が入ってしまった場合は、先の細い柔らかい棒で完全に取り除いたあと、バッテリーの取り付け、取りはずしを数回繰り返してください。端子部の接触状態がよくなります。

知っていただきたいバッテリーの知識

バッテリーの寿命は？
使用回数を重ねたり使用時間が経過したりするにつれて、バッテリーの容量は少しずつ低下していきます。充分に充電したバッテリーを使っていても、マークがすぐに点滅をはじめるような場合は寿命です。新しいものをお買い求めください。

室温（10 ℃～30 ℃）で充電しましょう。
周囲の温度が低くなるほど、充電に時間がかかります。

各部のなまえ

表示窓の表示